

としょ★スタ

長く続いた戦争と人々の暮らし



長く続いた戦争は、人々にどのような
えいぎょうをあたえたのかな？

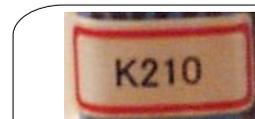
戦争によって、どのようなことが起こったのかを調べよう

キーワード

太平洋戦争 沖縄 広島 長崎 空襲 原爆 など

図書館の本に貼ってあるラベル K210 K319 など

※本をテーマ別にならべるため、図書館の本にはテーマを表す数字のラベルがついています。
同じ数字の本は、「同じテーマの本」なので、この数字をたよりに図書館の本をさがしてみよう！



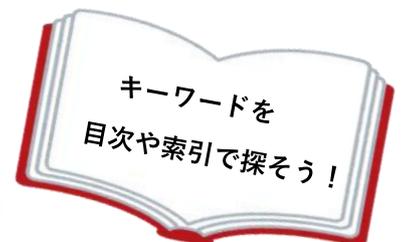
Kは子どもの本のしるし



★図書館の本で調べる★

「太平洋戦争」について

- ・『アジア・太平洋戦争』森武磨／監修 ポプラ社 2006 KR210
- ・『調べ学習日本の歴史 8』鎌田和宏／監修 ポプラ社 2000 K210



「空襲」の被害について

- ・『日本の遺跡と遺産 7』矢野慎一／著 岩崎書店 2009 K210
- ・『日本の戦争遺跡図鑑』戦争遺跡保存全国ネットワーク／監修 PHP研究所 2013 K210

「原爆」投下による被害について

- ・『語り伝えるヒロシマ・ナガサキ 1～5』安斎育郎／文監修 新日本出版社 2004 K210
- ・『被爆者 60年目のことば』会田法行／写真・文 ポプラ社 2005 K319

日本以外の国々で起こったことについて

- ・『六千人の命を救え!外交官・杉原千畝』白石仁章／著 PHP研究所 2014 K289
- ・『アンネ・フランク 写真物語』

アンネ・フランク財団／編 難波収／訳・編 岩倉務／訳・編 平和のアトリエ 1992 K289



戦時中、人々はどのような生活をしていたのかを調べよう

★図書館の本で調べる★

- ・『戦争とくらしの事典』ポプラ社 2008 KR210
- ・『目でみる戦争とくらし百科 1～5』早乙女勝元／監修 日本図書センター 2001 K210
- ・『絵本子どもたちの日本史 4』野上暁／文 石井勉／絵 大月書店 2012 K384

もっと知りたい!

平和とは何かを考えてみよう



- ・『被爆者続 70年目の出会い』会田法行／写真・文 ポプラ社 2015 K319
- ・『へいわってすてきだね』安里有生／詩 長谷川義史／画 ブロンズ新社 2014 Eへい

★川口市での取り組みを調べる★

川口市では、戦争の悲惨さと命の大切さを伝え、平和で豊かな社会をきずいていくため、毎年7～8月に「川口市平和展」を開催しています。

→詳しくは、川口市のホームページ「平和事業」のページから調べよう。

(<https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01030/010/4528/index.html>)

★インターネットで調べる★

- ・総務省 一般戦災死没者の追悼 「子どもと学ぶ太平洋戦争」
(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/kids/)
- ・広島平和記念資料館 (<http://hpmuseum.jp/>)
- ・長崎原爆資料館 (<https://nagasakipeace.jp/>)
- ・沖縄県平和祈念資料館 (<http://www.peace-museum.pref.okinawa.jp/>)
- ・東京大空襲・戦災資料センター (<https://tokyo-sensai.net/>)

施設を訪問するときは、
事前に開館時間などを
確認しよう!



★埼玉県内の関連施設を調べる★

- ・埼玉ピースミュージアム <<埼玉県平和資料館>>
〒355-0065 東松山市岩殿241-113 (<https://www.saitama-peacemuseum.jp/>)

ここで紹介した本以外にも、図書館には役立つ本があります。
紹介した本、インターネットのサイトは2021年1月現在の情報です。